

暑中御見舞申上後

今年も又博覧會が有ります。

けねいも京都の管々様がお出ます。

と物たらなら様お感か致しませう。

私も今年け家の御用で博覧會

にはた見物たりませう戴きませう。

前のたびはセッケンと小いばかりの品と

御送り致しました。此のたびはルシヤ

タランとカリホルニアフルーツと御送り

致しませう。からとうと御守まり下さるませ

京都でぶっぶん御生話様になりました。

高橋様もよろしくと申して居り

ました。又こんどの龍田丸で日本へ

(この手紙の船)

行きます。そして六月二十六日頃の同じ

龍岡で横濱と出てサンフランシスコ市  
へ七月の十三日頃とかにつくと書いて  
身りまうり。日本にはわがが

二十四日<sup>(同)</sup> 居りまうりので京都には  
たぶん おより 出来ません ぶせう  
加とうが あしからず) と申して居る  
ました。 ぐ北づは御身を御大共の  
よ、まうりなり

大西様

米國の野澤女校

五月九日

サンフランシスコ